

メモ
MEMO

一部事務組合とは…

地方自治法に基づき、普通地方公共団体（都道府県、市町村）や特別区が、事務の一部を共同で処理するために設ける特別地方公共団体。都道府県の加入する組合は総務大臣、その他は都道府県知事の許可を得て設立します。

一部事務組合ってというのはね、ひとつの自治体ではこなすことが難しい業務を、近くの市町といっしょにするために作る団体だよー

ねえ、のっティ
一部事務組合って何なのかしら？聞いたことも、見たこともないし、よく分からないわ。

おしえてのっティ！

知ってなっとく

一部事務組合の ひ・み・つ

まずは医療の一部事務組合！
けがをしたり病気になったとき、みんなの近くにはまちのお医者さんがいて安心だよ。でも、大きな手術や検査が必要になったとき、頼りになるのが公立の大きな病院。
野々市市は『白山石川医療企業団』の構成団体として、おとなりの白山市や川北町といっしょに協力しながら地域の中核病院を運営しているよー

そっかあ
近くの自治体と助けあって業務をこなすんだね。じゃあさ、ぼくたちの野々市市にはどんな一部事務組合があるのかな？

何でかしら？

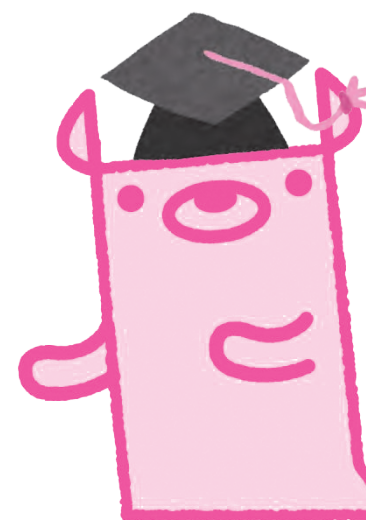
ふしぎだなー



ののちゃん



いっくん



のっティ

いっくんとこのちゃんは、野々市市に住む小学生。勉強熱心な2人は、野々市市で暮らしていて、ふと不思議に思うことがあるようです。今月は、そんな疑問にのっティが答えます。

いっくん、いい質問だね！
野々市市は市の面積が小さいから、まとまりがあって便利なことも多いけど、狭いから難しいこともいっぱいあるんだよ。
みんなの生活に欠かせないことでも、いろんな理由があって市単独ではできないこともあるよ。
そんなときにつくるのが『一部事務組合』。今日はいっくんとこのちゃんに一部事務組合のひみつを教えるね！

ねえ、のっティ
ぼくたちの住んでいる野々市市にはお店もたくさんあって、とっても便利だね。
でも、何でもあるそうなのに、ないものもあるよね。大きな市立の病院がないし、ぼくたちが出したごみを処分する場所もないよね。まちで見かける消防車や救急車もいったいどこから来ているのかなあ？

白山石川医療企業団

（白山市倉光三丁目8番地）

公立松任石川中央病院内）

構成団体：白山市、野々市市、川北町
発 足：昭和42年（当時の「石川医療施設組合」）

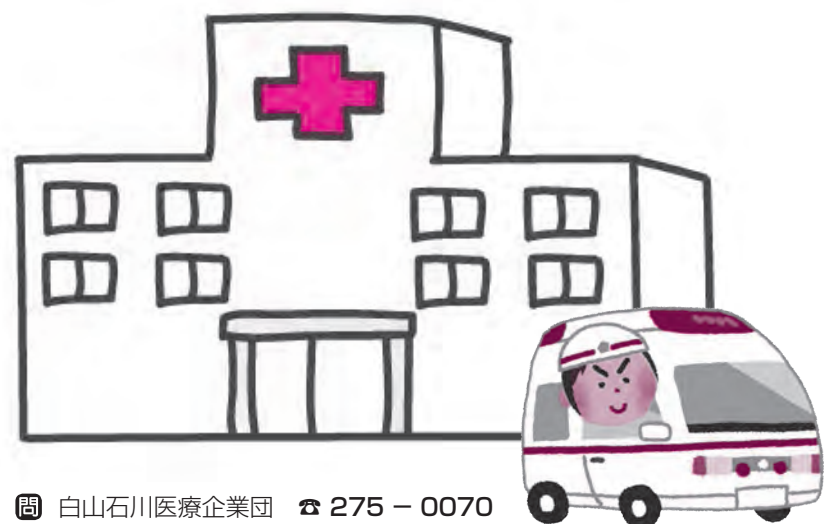
運営施設：公立松任石川中央病院

公立つるぎ病院

吉野谷診療所

中宮診療所

白峰診療所



問 白山石川医療企業団 ☎ 275 - 0070

白山野々市広域事務組合

(白山市三浦町 255 番地 1)

構成団体：白山市、野々市市、川北町

設 立：昭和 47 年

共同処理事項：

- ①消防本部および消防署の設置、消防組織法および消防法による常備消防に関する事務
- ②ごみ処理施設の設置・運営など
- ③斎場の設置・運営など
- ④し尿処理施設の設置・運営など

※①・②は 2 市 1 町で、③・④は白山市・野々市市の 2 市のみで共同処理

じゃあ、次は消防のお仕事について教えるよ！
野々市市は白山市・川北町といっしょに『白山野々市広域事務組合』を作っていて、そのなかに白山野々市広域消防本部を設けて、消防や救急のお仕事をしているんだよ！

ねえ、のっぴい
火事や事故のとき、消防車や救急車がたくさんやってくるよね。あれはどこからくるの？

白山野々市広域消防本部 松任消防署

(白山市三浦町 255 番地 1)

< 野々市市からの交通アクセス >

市内よりシャトルバス『のんキー』で『消防署前』下車

消防施設：松任消防署 鶴来消防署
千代野分署 美川消防署
川北分署 白山消防署
野々市消防署 白峰分署

災害現場で活躍する
消防車両たち (一部紹介)



消防車



屈折はしご車

消防組織では、普段の活動以外にも
いろんなことをしているよ

消防音楽隊：音楽を通して火災予防の啓発活動を行う
応急手当講習：心肺蘇生法や AED の使い方、けがの手当てなど応急手当の方法を指導

防火管理者講習：防火管理について学ぶ講座を開講
etc

併設の防災学習センターでいろんな体験ができるよ
初期消火体験：訓練用水消火器で消火体験ができます
煙避難体験：煙が充満した火災発生時の部屋を再現
地震避難体験：地震の恐ろしさを体験できます
etc

公立松任石川中央病院

(白山市倉光三丁目 8 番地)

2 市 1 町の中核的医療機関で、かつ二次救急医療機関。地域医療支援病院・災害拠点病院の役割を担うほか、県地域がん診療連携推進病院に指定されています。全病床数 305 床、一般病床 275 床、精神病床 30 床【診療科目】内科、消化器内科、循環器内科、腎高血圧内科、呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科、甲状腺診療科、漢方内科、血液内科、精神科、神経内科、小児科、外科、消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、放射線治療科、病理診断科、麻酔科、歯科口腔外科、総合健診センター、PET センター

< 野々市市からの交通アクセス >

市内よりシャトルバス『のんキー』で『松任石川中央病院』下車



病院の入り口には、2 市 1 町の花木を刻んだ碑があります。

公立つるぎ病院

(白山市鶴来水戸町ノ 1 番地)

鶴来・白山ろくの医療を守る地域密着型病院。へき地医療拠点病院・在宅療養支援病院の役割も担っています。

全病床数 152 床、一般病床 45 床、地域包括ケア病床 54 床、療養病床 27 床、回復期リハビリテーション病床 26 床

【診療科目】内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓・高血圧内科、神経内科、小児科、外科・胃腸科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、健診科

< 野々市市からの交通アクセス >

市内より北陸鉄道石川線で鶴来駅下車 徒歩 10 分

インタビュー INTERVIEW



白山石川医療企業団 副企業長
小林 宏充 氏

私たち白山石川医療企業団は、経営責任を明確にし、自主的な病院運営を行うため、平成 20 年に北陸初の医療企業団へ移行しました。全ての権限と責任をもつ企業長がいることで、目まぐるしく変わっていく医療環境に自分たちで迅速に対応することができています。これからの社会では、在宅で過ごす時間を増やしていくことが充実した人生を送る鍵となります。私たちは地域の医療・福祉機関などと緊密な連携を築き、より良い医療環境を提供していきます。

野々市市からは、年間延べ患者数で入院では約 13,000 人、外来では約 21,000 人が受診しています。公立松任石川中央病院は地域の中核病院として、24 時間 365 日の救急医療をはじめ、高度医療を提供できる体制を整備。特にがんに対しては診断から治療までの一貫した対応が可能となっています。

これからも野々市市の皆さんが住み慣れたまちで、安心して末永く暮らせる“まちづくり”に貢献していきます。



< TOPICS >

平成 29 年 4 月 1 日から新たに川北町が
白山野々市広域事務組合に加入して、
これからはぼくたちといっしょに
ごみ処理と消防業務を行うよ！

問 ▽ごみ処理業務

白山野々市広域事務組合事務局 環境保全対策課 ☎ 276 - 1362

▽消防業務

白山野々市広域消防本部庶務課 ☎ 276 - 9481



川北町消防団も消防連合会に加入
し、白山野々市川北消防連合会と名称
を改めスタートしました。

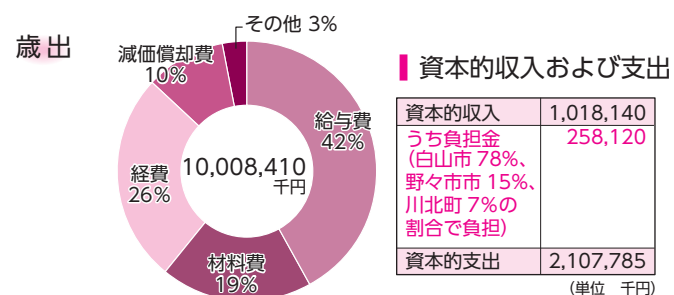
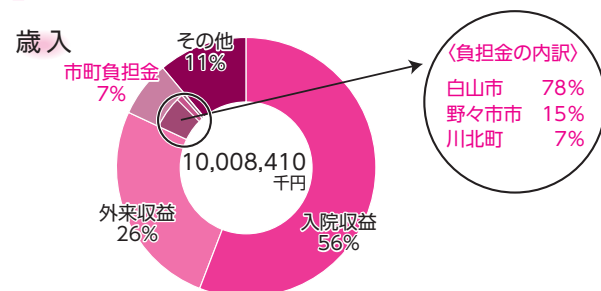
お金の面から見てみよう！

2つの一部事務組合へ、各市町からお金がどのくらい
払われ、何に使われているのかな？

【白山石川医療企業団のうち、公立松任石川中央病院】

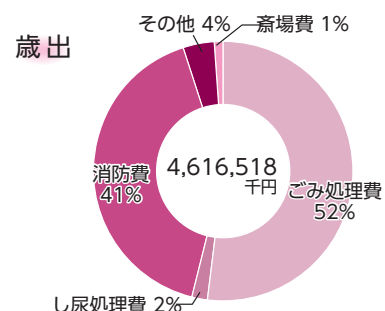
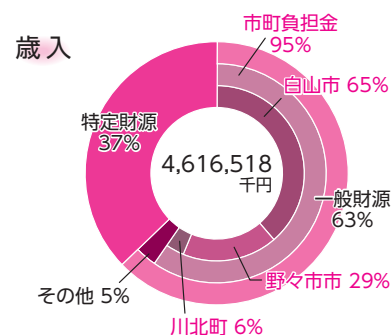
※野々市市は同病院のみへ負担金を支出

収益的収入および支出



【白山野々市広域事務組合】

※川北町の負担金はごみ処理費と消防費のみ



野々市消防署勤務

石田 祥大 氏

インタビュー INTERVIEW

消防の仕事は大きく4つに分けられます。
①警防（火を消す）②救急（急患を
病院へ運ぶ）③人命
救助④火災予防（防

火査察など）が主な業務です。日々有事に備え、
消火までの動きや救急（心臓マッサージ・人工
呼吸など）の訓練に励んだり、事故の際にどう
救助すれば良いかを検討したりしています。

救急は平均1日4件ほど出勤があり、火災は
今年に入ってから市内で2件（4月14日現在）
発生しています。野々市市は建物が多く、特に
本町地区は木造住宅が密集。火災が発生すると
燃え広がる可能性が高いので気を付けてほしい
です。特にこれからの時期は大型連休もあり、
家を空ける機会が増えます。外出時には火のも
とをしっかりと確認し、また放火を防ぐため、家
の周りに可燃物がないかもチェックしましょう。



野々市消防署

（野々市市本町5丁目83番地）



鶴来消防署

（白山市明島町山84番地1）



美川消防署

（白山市鹿島町140番地1）



白山消防署

（白山市吉野夏111番地1）

『白山野々市広域事務組
合』では、ごみ処理のお
仕事もしているんだよ。
市がお願いした業者さん
がごみを集めるの。集
まったごみは、松任石川
環境クリーンセンターに
運ばれるよ。
ほかにもこの組合では、
し尿処理や斎場運営もし
ているよ！



ねえ、のっティ
ぼく、毎週決まった日に
おうちの手伝いでごみだ
しをするの。ぼくが出
したごみはどこに行くの
かなあ？



松任石川環境クリーンセンター

（白山市上小川町795番地）

焼却処理施設では、収集および直接搬入された可燃ご
みを併せて全量焼却。余熱利用として発電を行い、場内
電力を賄うとともに余剰電力を売電しています。

またリサイクルプラザでは、不燃物や粗大ごみの破碎、
選別、資源化処理などを実施。再生品の展示販売や情報
コーナーを通して、ごみの減量化を啓発しています。



おしまい